

# アルマじろう

Jirou Aruma

モバイル  
恋愛宣言  
COMICS

# 支

# 配

# さ

# れ

# る

# 身

# 体

し

はい

か

ら

だ

①



# 年

# 上

# ×

# 年

# 下

と

し

う

え

と

し

し

た

# 2

ふ

た

り

おとこ

# 人の男に

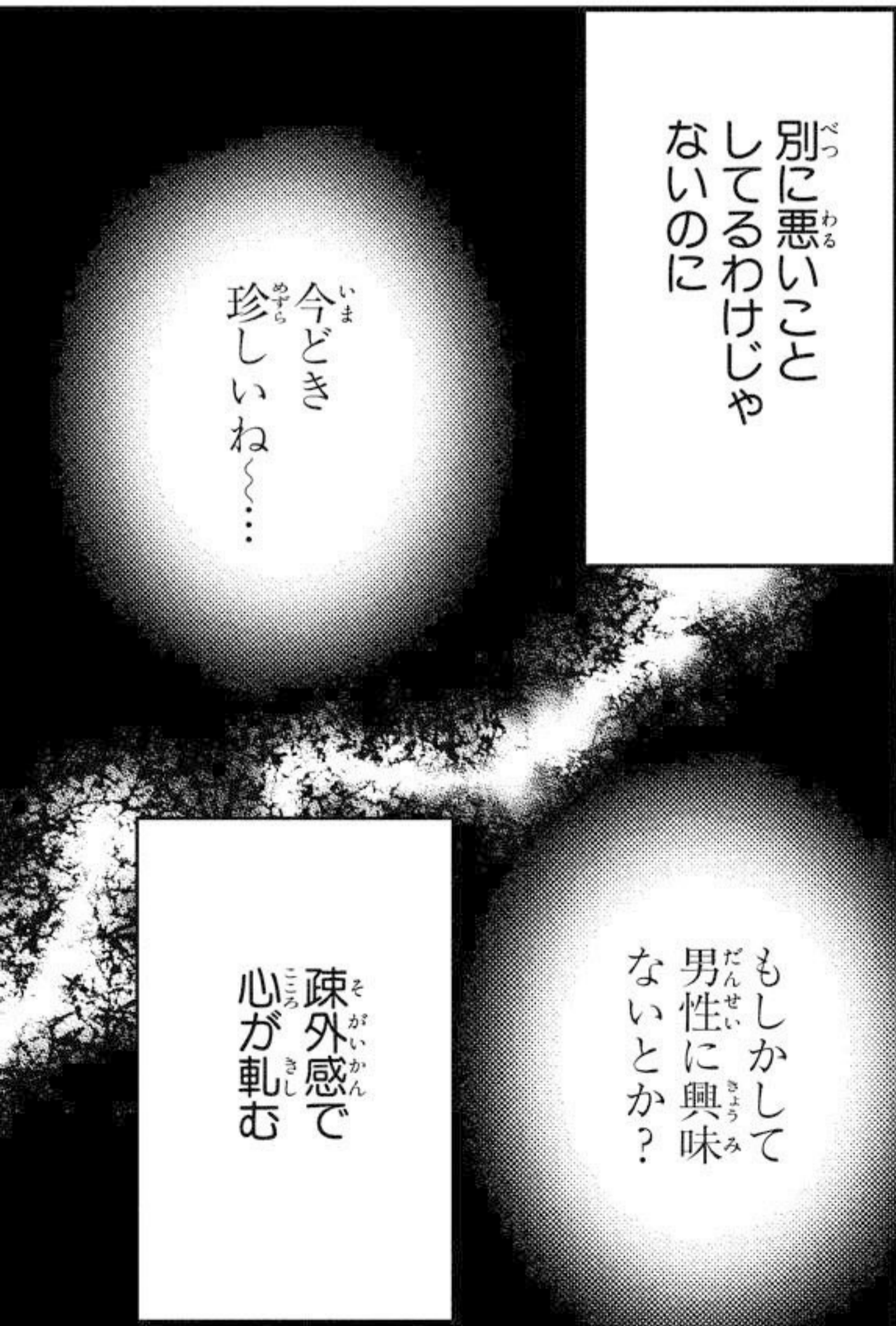


そのうち私にも  
いい人が現れると  
思っていたけど  
……

やえちちゃん  
まだ未経験  
だったの!?

私たちがもう  
22歳だよ?

……うん



今どき  
珍しいね……

別に悪いこと  
してるわけじゃ  
ないのに

疎外感で  
心が軋む

もしかして  
男性に興味  
ないとか?



大学の勉強とか  
今は就活で  
忙しいし……

なにより  
この人って男性が  
なかなかいなくて



でもそろそろ  
そっちも意識しないと  
誰も貰ってくれなく  
なるよ?

今はまだ  
若いから……

就職して  
仕事もうまくいかな  
焦燥感は  
募るばかり

ズキ

ズキ

ズキ

ズキ

ズキ

そして  
日に日に増す  
妬みや孤独  
という感情

私も早く  
幸せになりたい

ポキッ





俺のこと  
忘れてない?

え?



せーんせ!



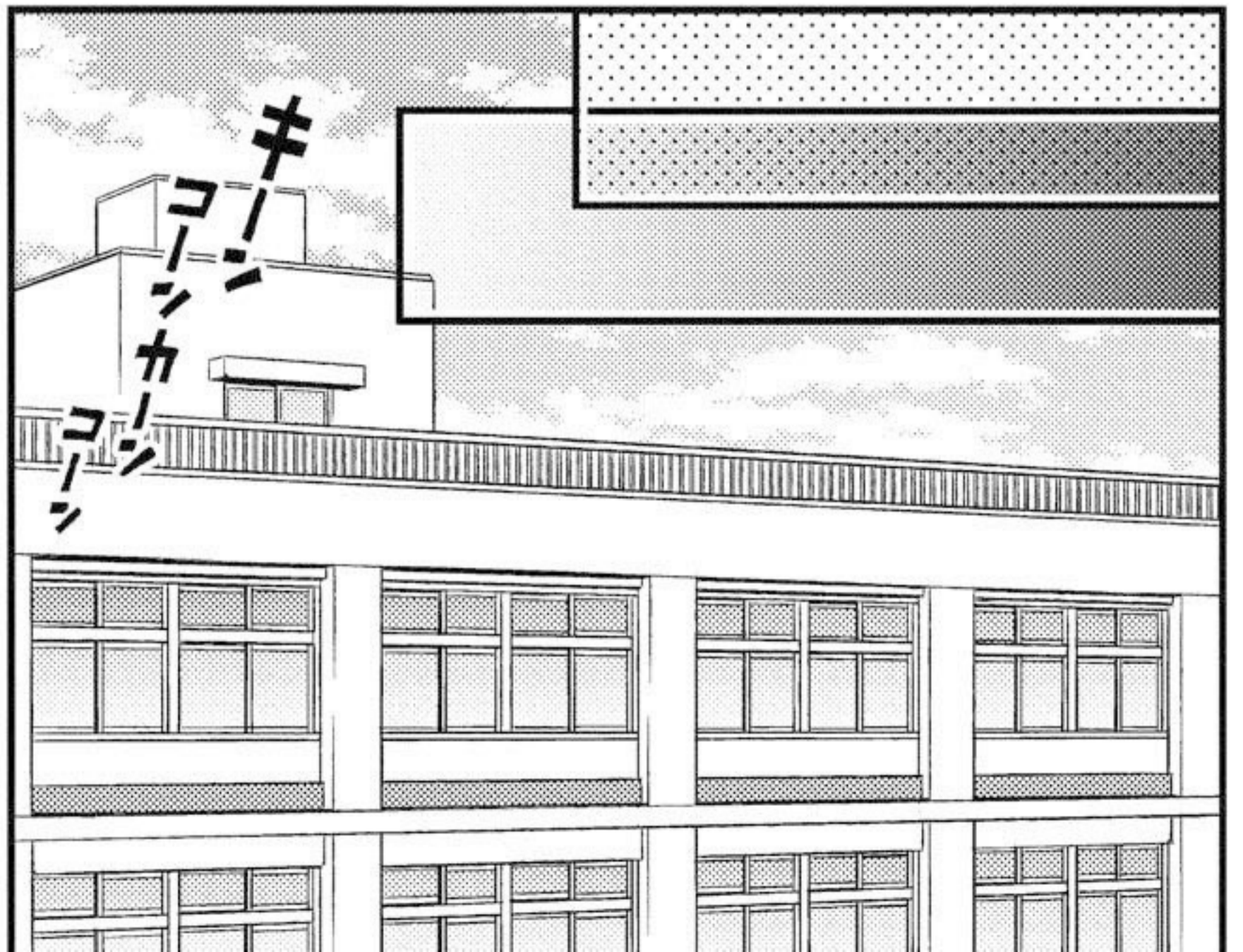
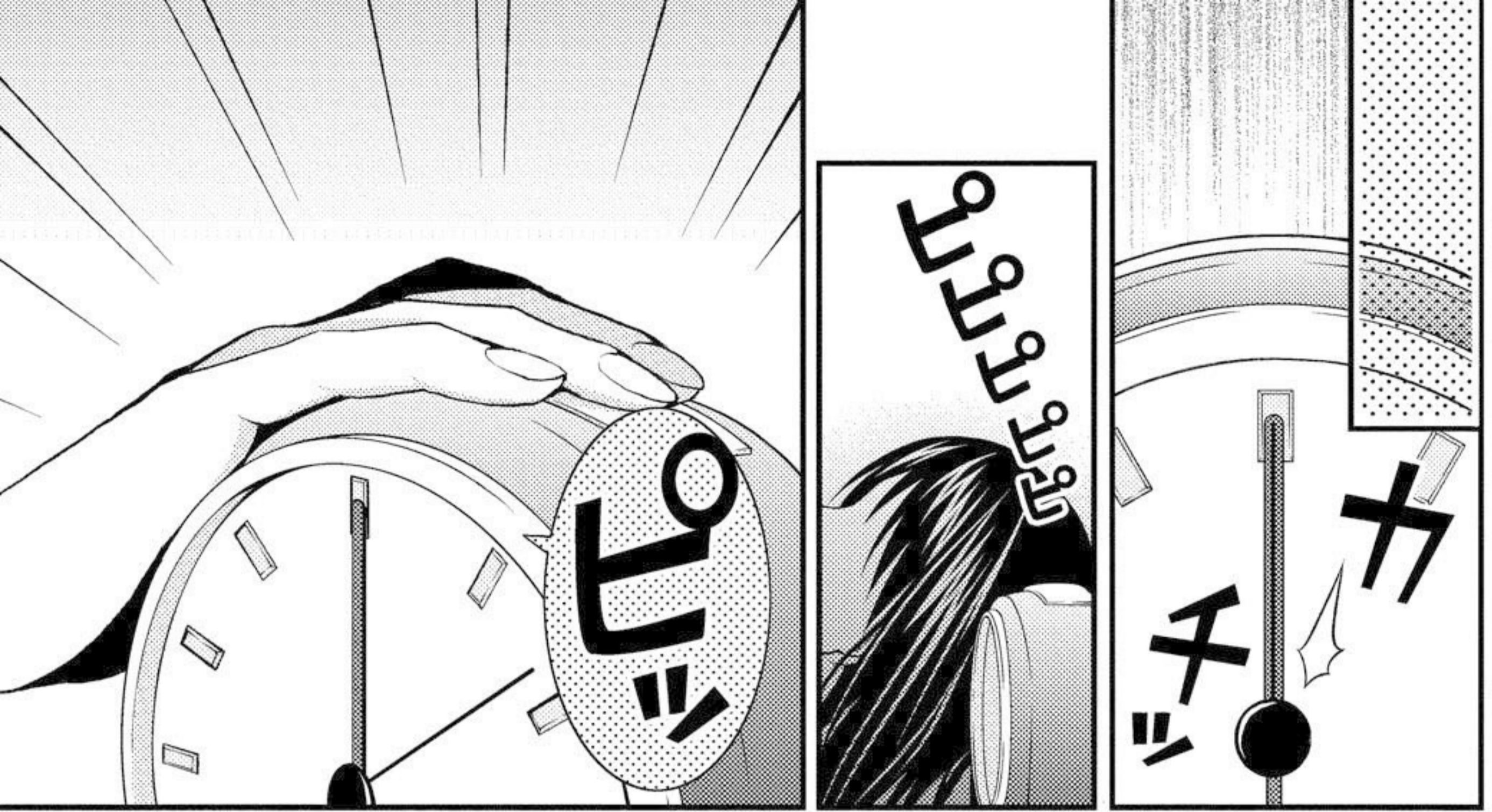
ちゅっ

ちゅっ



八重子先生を  
奪うのは

俺だよ



おはようじゃ  
なくて

おはようござい  
ますでしよう！

はい

私<sup>わたし</sup>は  
夏目<sup>なつめ</sup>八重子<sup>やえこ</sup>  
27歳<sup>さい</sup>



高校<sup>こうこう</sup>で  
数学<sup>すうがく</sup>の教師<sup>きょうし</sup>を  
しています



それにしても  
今朝<sup>けさ</sup>は変<sup>へん</sup>な  
夢<sup>ゆめ</sup>をみたなあ  
.....

あんな懐<sup>なつか</sup>しい  
子<sup>こ</sup>がでてる  
なんて



彼は私が  
22歳のとき

教育実習で  
訪れた学校の  
生徒だ

今でもその印象は  
記憶に残っている

こんなところで  
ダメよ…

じゃあ  
やめる？

あんっ♡

カ  
ミ



資料を...とりに  
きただけで...  
えっと...そのお

あわ  
あわ

...あの

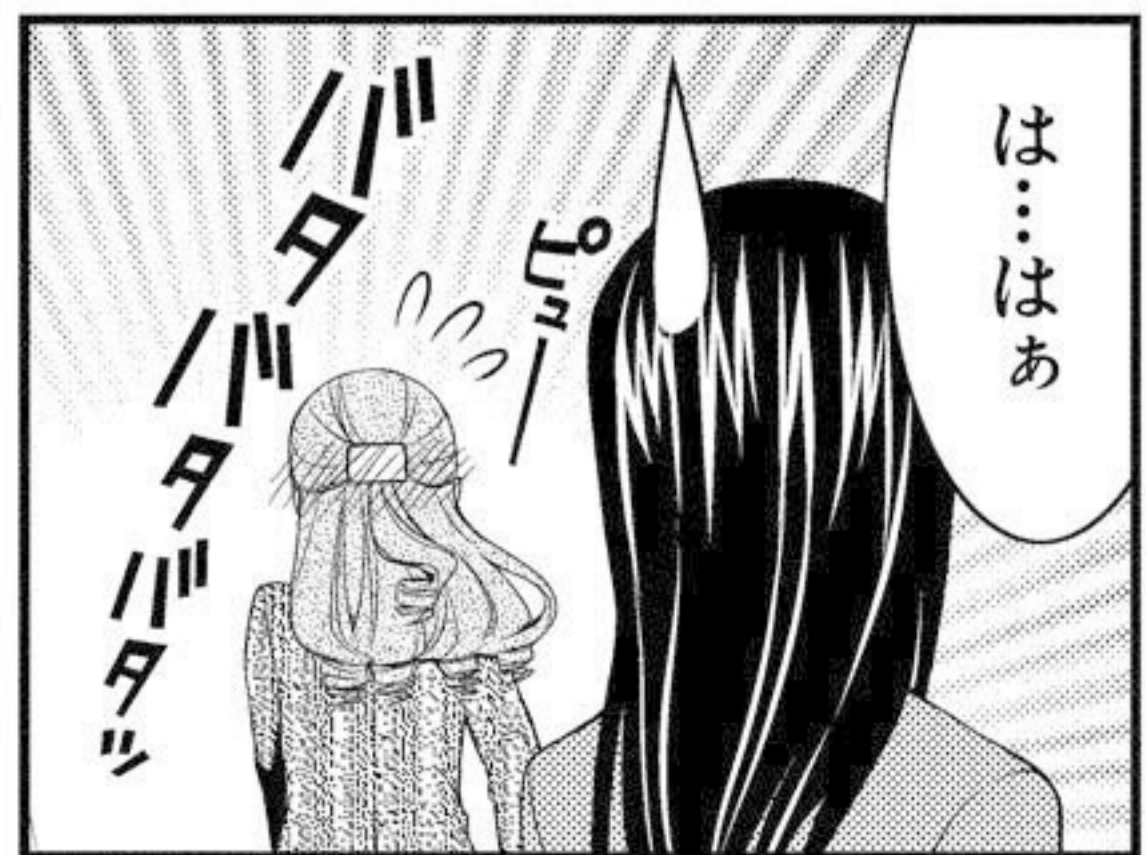


彼もこんなふう  
によく女性を  
連れこんでいた

やえちゃん先生!  
つぎご飯おごるから  
これは極秘で!



お久しぶりです  
八重子先生



は...はあ





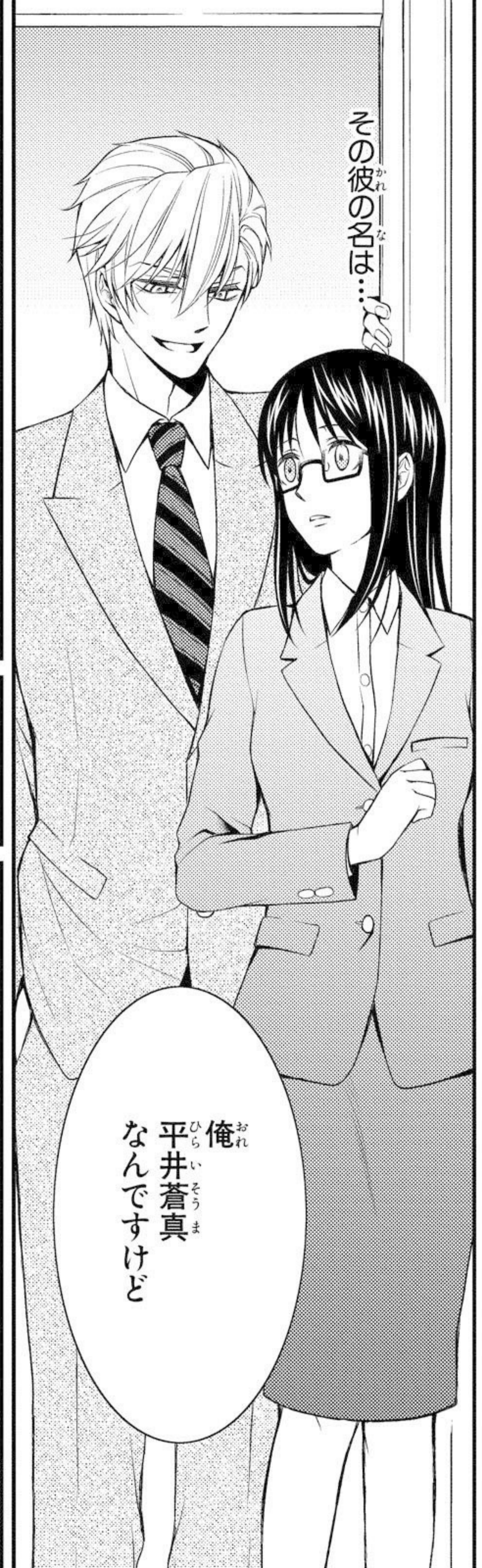
俺<sup>おれ</sup>のこと  
わす<sup>わす</sup>れてない？



///  
///  
///



平井<sup>ひらい</sup>…蒼真<sup>そうま</sup>!?



その彼の<sup>かれ</sup>名<sup>な</sup>も…

俺<sup>おれ</sup>  
平井<sup>ひらい</sup>蒼真<sup>そうま</sup>  
なんですけど